

霞ヶ浦に世界一の噴水をつくる会活動報告

「踊る海の噴水」視察研修

平成26年11月7日

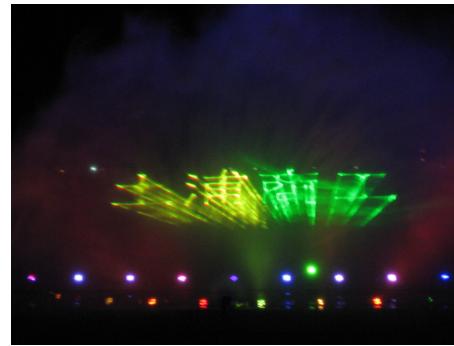
韓国木浦市

平成26年11月7日、土浦市中心市街地活性化協議会調査研修部会との合同により、韓国木浦市の世界初の超大型浮体式海洋音楽噴水「踊る海の噴水」の視察研修を実施しました。

研修では地域の動向を把握するため、木浦商工会議所を表敬訪問。市内の景況や、噴水設置の経緯、費用、効果について、事務局長のパク氏からお話を伺いました。

パク氏によると、2002年日韓ワールドカップ以降、韓国各地で地域の特色を活かした観光誘客について議論され、木浦市では、港町の景観とイルミネーションを活かした噴水建設が公募により選ばれ、検討されました。

建設にあたっては、環境団体や地元住民から反対の抗議もありましたが、調査による裏付けと、観光誘客による経済波及効果を示すことで理解を得たこと。また、竣工から4年たった現在は、10年前ではあまり見られなかった観光客も60万人程訪れるようになった他、観光ホテルや、若者向けの飲食店が進出するなど、民間投資の喚起が図られていると説明を受けました。



木浦商工会議所でのヒアリング

◆踊る海の噴水概要

長さ150m

高さ13.5m

最大噴射高70m

建設費135億ウォン（日本円で約13億円）

ウォータースクリーンを活用したコマーシャルや、メッセージを映し出せるできる他、コンピューター制御により、四季折々の運営が可能